

佐伯市の平成 22 年度決算をお知らせします。

財政課財政係

はじめに

平成 22 年度の本市の決算がまとまりました。皆さまから納めていただいた税金や、国・県からの補助金等がどのように使われたかをお知らせします。

本市では、行財政改革推進プランに基づき財政の健全化を目指していますが、平成 22 年度決算においてもその成果が表れています。その主なものとして、プランにより職員数を削減し、給料の 5%カット等を継続することにより職員給与費の減少、及び市債の発行額を抑制し、繰上償還を実施したことにより地方債残高を減少させることができました。

しかし、昨今の経済不況に伴い、市税収入は減少しています。また、扶助費（社会保障上の経費）も依然として増加傾向にあります。

今後も、第 2 期の行財政改革推進プランに基づき、経費節減・適正な予算執行を心がけ、最小の経費で最大の効果を出すよう一層の努力が必要であると認識しています。

※以下は、主に佐伯市監査委員による「佐伯市歳入歳出決算及び基金の運用状況を示す書類の審査意見書」からの抜粋により作成しています。